

「習近平体制下の中国の長期戦略 世界と日本はどう向き合うか」

鄧小平が「改革・開放」方針を打ち出した1978年から今年で40年。中国経済は急成長を続け、GDP(国内総生産)の日中逆転は2010年のことだが、現在の中国のGDPは日本の3倍に近づき、米国をも追い抜こうとしている。その中国を指導する習近平とはどんな人物なのか。共産党規約に自らの名前を刷り込んだ「習近平思想」とは何か。彼はどこまで「21世紀中葉」までには「世界一流国」(経済でも軍事でも米国を抜く)になるとしてきた超大国化への工程表を15年も前倒し「2035年」をにらむ。それへの道のりはどうなるのか。習近平体制は本当に盤石なのか。台頭する中国の世界と日本に対する影響はどうか。その対外戦略はどうなるのか。貿易問題で厳しい対立を始めた米中関係、歴史問題が依然障害となっている日中関係の将来をどう見るか。日本にとっても世界にとっても、「新時代の中国的社会主義」がどのような展開を見せるのか、それとどう向き合うかは21世紀の重大なテーマである。

講師紹介



中澤 克二氏

日本経済新聞編集委員
兼論説委員

歴史的な変化を遂げる中国の情勢について、深い洞察力と事実をしっかりと確認しながら適格かつ深い分析、報道が評価され2014年、70年近い歴史を有する「ボーン・上田記念国際記者賞」を受賞。本年3月に出版した『習近平帝国の暗号 2035』をはじめ、『習近平の権力闘争』『中国共産党 闇の中の決戦』などの力作を著し、現在、最も旬な国際ジャーナリスト。

早稲田大学第1文学部を卒業、1987年に日本経済新聞社入社、政治部などを経て98年から3年間、北京駐在。首相官邸キャップ、政治部次長のあと、東日本大震災の際、震災特別取材班総括デスクとして、自身の出身地でもある仙台に半年ほど駐在。2012年から中国総局長として再び北京駐在。帰国後も精力的に中国現地取材を重ねている。

モデレーター



小島 明氏

豊かな成熟した日本を
考える会会長
政策研究大学院大学理事
客員教授

開催日時

7月23日(月) 講演 18:00~19:30
懇親会 20:15~22:00
(開場 17:30~)

会場

ホテル パークサイド

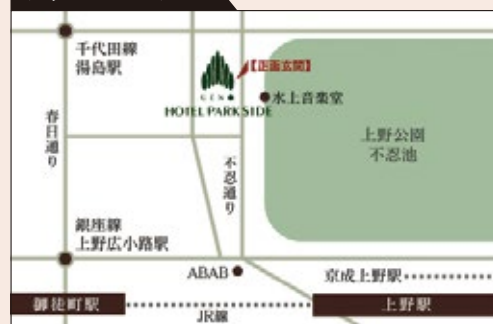
(講演:2F 不忍 懇親会:1F バズガーデン)

〒110-0005 台東区上野2-11-18 / TEL 0120-88-8881

参加費

講演:無料 懇親会:5,000円

アクセスマップ



【地下鉄】千代田線湯島駅(2番出口)徒歩1分、銀座線上野広小路駅(A3出口)徒歩4分、都営大江戸線上野御徒町駅(A3出口)徒歩4分

【JR】上野駅(不忍口)徒歩6分、御徒町駅(北口)徒歩5分

参加お申込み

お申込み締切り 7月13日(金)

FAX送信先 03-3625-8099

講演

ご出席 ご欠席

懇親会

ご出席 ご欠席

御社名			役職部署	
ご住所				
お名前	TEL		FAX	